



新型コロナウイルスの感染症法上の分類変更に伴う  
感染防止対策等の見直し(終了)について

標件、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が、2023年5月8日に現在の2類相当から5類へ引き下げられることに伴い、当社で実施している感染防止対策等を以下の通り見直し(終了)いたします。  
部門内へ周知いただけますよう、宜しく願いいたします。

記

1. 人事的処遇等

大項目	No.	項目・状況	現在の特例措置	2023年5月8日以降
小学校等の臨時休業等における特別休暇	1	小学校等の臨時休業や当該施設の利用が停止されている場合	有給特休・1日単位の取得のみ	・特例措置を終了 ・左記状況等により出勤できない場合は年休取得(年休が無い場合は欠勤)
	2	小学校等の分散登校・短時間授業等により子の世話が必要となった場合	有給特休・1日単位の取得のみ	
	3	施設の利用を控えるよう依頼があり、子を休園させる場合	有給特休・1日単位の取得のみ	
新型コロナワクチンの接種	4	従業員本人の接種当日	接種当日は有給特休	
	5	従業員本人が接種翌日以降に体調不良となった場合	年休取得(年休が無い場合、接種後暦日3日以内は休業補償60%で無給特休)	

2. 働き方等

- ① 出張、来客  
国内・海外出張や来客の制限は解除しますが、リモート会議の活用も引き続きご検討願います。
- ② 時差出勤(横浜事業所)  
横浜事業所で臨時措置として実施していた時差出勤(始業時間7:15、9:30、10:30の3パターン)は終了し、就業規則通りの8:15始業といたします。
- ③ 在宅勤務  
感染防止対策としての積極的な利用働きかけは終了しますが、働き方改革の一環として、在宅勤務規程に則った利用を部門内でご検討願います。
- ④ 昼休み  
現場と事務所、工場棟と本社棟のように時差を設けていた昼休みは、原則として一斉取得へと戻します。ただし、食堂座席数などから一斉取得が難しい場合は、時差を設けることも可とします。

3. 基本的感染対策等

- ① マスクの着用  
社内でのマスクの着用は、個人の判断に委ねます。  
感染症対策としてのマスク着脱を、本人の意思に反して強いることは禁じます。
- ② 手指消毒、出社時の検温  
会社として消毒や検温を一律に求めることはしませんが、消毒液や体温測定器の設置は継続します。  
各自の健康管理の一環としてご利用ください。
- ③ 換気、三密の回避  
人と人との距離の確保は一律に求めませんが、室内の密集度などに応じた換気は適宜お願いいたします。
- ④ アクリル板、ビニールシートなどの仕切り  
順次撤去いたします。
- ⑤ 体調不良時の出社判断  
自宅療養や職場復帰の目安は設けませんので、ご自身の体調を上長とご相談のうえご判断ください。

4. 適用日

上記各種対応の適用日は、2023年5月8日(月)といたします。

